

『緑立つ道』は、大阪と京都を結ぶ
新しい幹線道路《第二京阪道路》と併設する
《京都南・大阪北道路》の愛称です。

「緑立つ道」は、延長約26.4キロメートル、人や物の移動がよりスムーズになることはもちろん、新しい街づくりにも貢献することを旨として、新しい発想で道づくりを行っています。そのひとつのあらわれが、道の両側にそれぞれ約20メートルもの幅で設ける「環境施設帯」。「緑立つ道」では、ここに樹木を植え、緑豊かな道にしたいと思っています。そして、緑に自然な表情を持たせるため、「適地適木」の考え方を導入。その土地その土地に合った樹種（郷土種）を選定し、植樹します。このため、実際の道路用地にさまざまな種類の木を植え、長い時間をかけて、気候、土壌、その他周辺環境との適合の様子を観察する。試験植栽も行っています。「緑立つ道」の名の通り、潤いに満ちた21世紀の新しい道をつくるため、事業をおこなっています。ご理解とご協力をお願い致します。



道路用地と宅地用地を一体的に整備し、緑あふれる協調空間を創ります。(イメージ図)



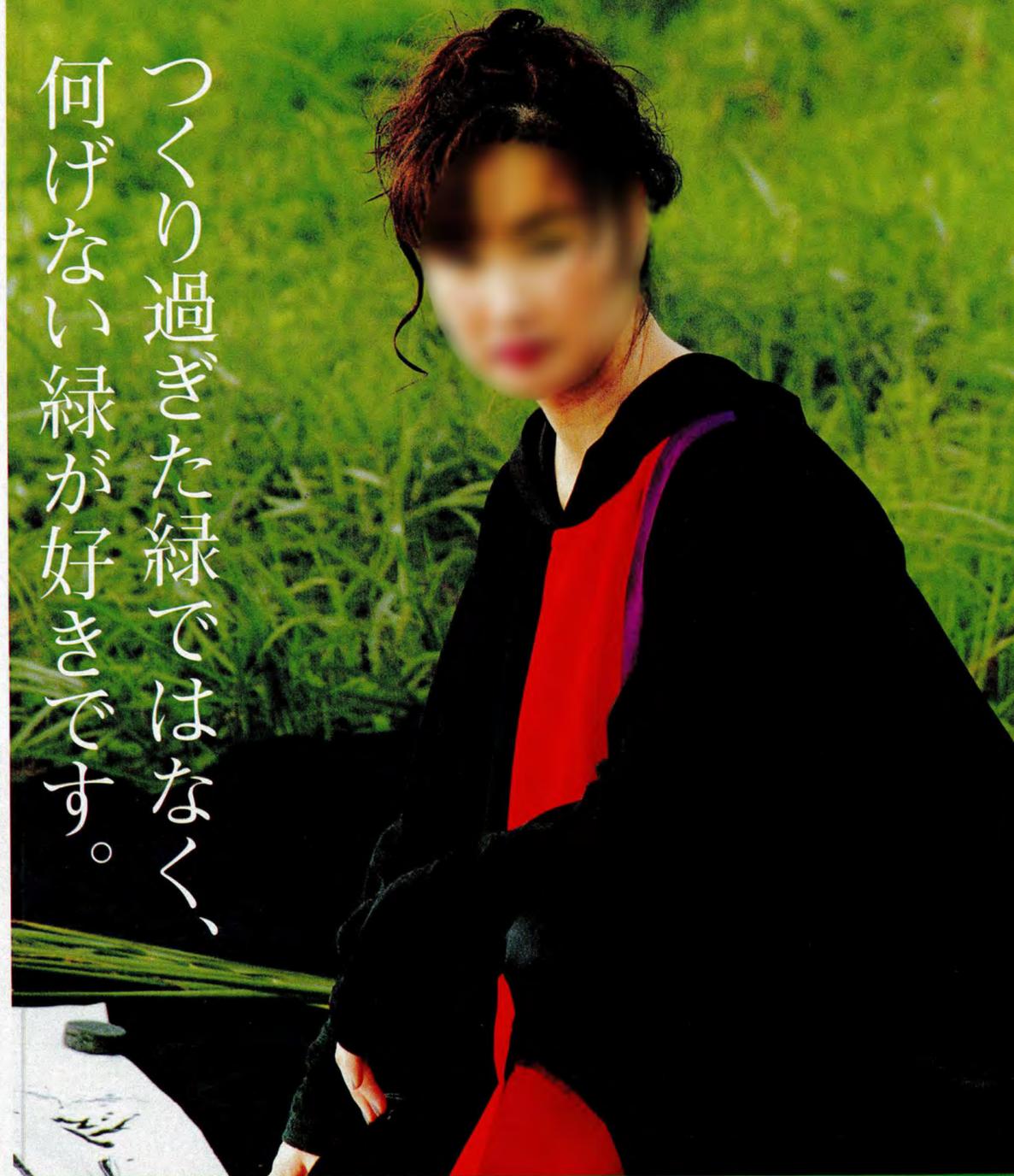
道路と暮らしが、一体となる街づくりをめざして。「緑立つ道」イメージ図

『緑立つ道』は、大阪と京都を結ぶ新しい幹線道路《第二京阪道路》と併設する《京都南・大阪北道路》の愛称です。

緑立つ道

1998年12月発行
vol.14

【発行】
建設省 近畿地方建設局
建設省 近畿地方建設局
建設省 近畿地方建設局
建設省 近畿地方建設局



つくり過ぎた緑ではなく、
何げない緑が好きです。

『緑立つ道』も、そんな自然な緑に満ちた道になってほしいですね。

枚方市

さんカリグラフィ・アーティスト(書芸家)

読者の声

第13号にお寄せいただいたみなさんのご意見。その一部をここでご紹介いたします。(文章は抜粋させていただいております。順不同)

緑 立つ道の完成が待ち遠しい限りです。主人と二人、四季を見つけたら、緑立つ道を歩きたいと思っています。緑立つ道に、道の駅の

ようなものがあればいいですね。(大東市 さん)

運 動不足解消のため、毎週土日は雨が降らない限り自転車です。ジョギングやサイクリングにぴったりの道が、緑立つ道の側道として作られることを期待しています。木々に囲まれた道を朝走ることができたらきっと気持ちいいでしょうね。(交野市 さん)

埼 玉県から転居してきて、家の近くの国道が「緑立つ道」として整備されることを読み、この新聞を読むことも、道路を通ることも楽しくなりました。……「緑立つ道」が深呼吸できるような道路であってほしいと思います。(枚方市 匿名希望)

20 メートル幅の環境施設帯のところが通れるとしたら楽しくて気持ちいいなと思います。……緑立つ道が完成したら、その緑に感謝して、緑を汚さないよう、枯らすことのないよう、私たちがドライバーも排気ガスに気をつけたらいいですね。(四條畷市 さん)

こ ども新聞で木や草花の名前をたくさん覚えました。植物との出会いが楽しくなりました。「緑立つ道」にどんな木々が植えられるのでしょうか。楽しみです。(交野市 匿名希望)

い つも身近で見ている京阪電車の絵が載っていたので、3歳の息子がとても興味を示しました。これからも楽しく読める「緑立つ道」をお願いします。(寝屋川市 さん)

い つも楽しみにしながら読んでいます。「道の、い」なんでも、No.1で、明石海峡大橋が世界No.1になるのすごいと思った。これからもヨロシクおねがいします。(枚方市 さん)

第14号に寄せて

慌ただしい年末、いかがお過ごしでしょうか。人と自然の温もりあふれる道を目指す『緑立つ道』を、もっと親しみやすい存在に……そんな気持ちを込めて、今回から表紙の題字「緑立つ道」を、 さんの書にリニューアル致しました。また、京阪電鉄の駅でも、『緑立つ道』のポスターを見かけた方もいらっしゃるはず。これからますます、『緑立つ道』と皆様の気持ちが近づくよう、この情報紙の発行をはじめさまざまな広報活動をおこなっていきます。よろしくお願致します。また、皆様のご意見をお聞きするため、今号は葉書をつけました。ぜひご協力をお願い致します。



葉書をいただいた方の中から、抽選で50名様にオリジナルテレホンカードをプレゼント。
テレホンカード、さしあげます。



ホームページへのアクセス、お待ちしております。

さまざまな道路事業の紹介や、関連ページへのリンクなど、内容も日々充実中。どんどんアクセスしてくださいね。

<http://www.naniwa.kk.moc.go.jp/>

建設省 近畿国道工事事務所のホームページです。

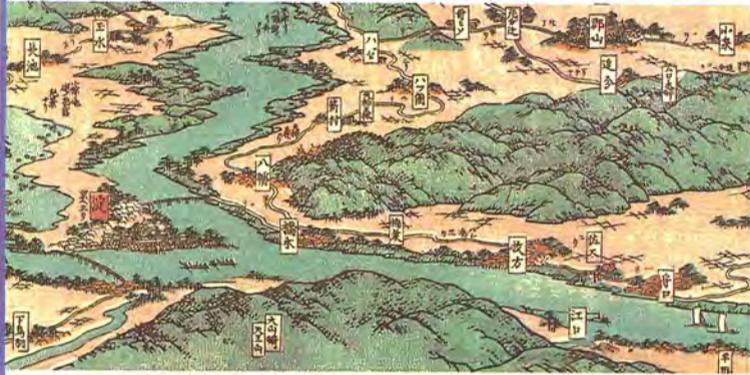
高速道路の情報は JH(日本道路公社)のホームページへ。

高速道路の技術の紹介やプロジェクト情報、交通情報などを、JHの事業概要ともにお知らせしています。

<http://www.japan-highway.go.jp/>

子どもしんぶん

だい 14 ころう
1998年12月発行



万延2(1861)年、淀川ぞいの宿場町の絵図だよ。
昔の人たちは、これをガイドブックがわりに旅したんだって。



くらわんか舟
淀川名物、「くらわんか舟」。「三十石船」という船に乗って淀川を上下する旅人たちを目がけて、「餅食らわんか、酒食らわんか」と声をあげて食べ物を売ったことから、そうよばれるようになったんだって。



守口宿
五十七次

枚方宿
五十六次

淀宿
五十五次

京街道を歩こう。



大名行列

江戸時代、みんなの家のそばを歩いていた「京街道」は、大坂と京都を結びつつもにぎやかな道だったんだ。

「京街道」という名前を知っているかな。「京街道」は、江戸時代、徳川家康が京都と江戸(今の東京)をむすぶ道として整備した「東海道」というとても長い道路の一部だった。みんなはきっと「東海道53次」という言葉は知っているよね。これに伏見宿(54次)、淀宿(55次)、枚方宿(56次)、守口宿(57次)の4つの宿場町を加えて「東海道57次」。「京街道」は54次から57次までの宿場を持つ、とても重要でさかえた道だったんだ。なお「次」というのは宿場町のこと。宿場町というのは、人や物がたくさん通るところに、宿屋や運送機関などが集まってきた町のことだ。さて、この「京街道」を大名行列や武士、商人、旅人などたくさんの人々が往来し、とくに「参勤交代」のときは、お殿さまとその家来が長い長い行列をつくらせて歩いたよ。それに教科書に出てくるシーボルトやケンペルもこの街道を通ったんだって。シーボルトは「枚方の環境は非常に美しく、淀川の流域は私に祖国のマインの谷を思い出させる」と日記に書いているよ。「京街道」は、明治18(1885)年に国道2号になり、昭和27(1952)年には国道1号と名前が変わり、いまは部が「府道京都守口線」と重なっているよ。身近な道の昔のようすを考えると、なんだかとてもワクワクするね。みんなも一度「京街道」を歩いてみてね。



シーボルト
西洋医学を日本に伝えたドイツ人

※1) 1603年から1867年までを言うよ。 ※2) 大坂は、昔、大坂と書いたんだよ。 ※3) 枚方は、昔、枚方と書いたんだよ。 ※4) 図は、淀川筋鳥瞰図(部分)より

街道が**ぼくのわたしの**街をつくっていったんだね。

ここでは、『京街道』の中でも、特にさかえた『牧方宿』(いまの枚方市のもとになった町だよ)という宿場町の様子を見てみよう。4.5m幅の道の両側に378軒の家があり、旅人のためのお店や旅館もにぎやかに並んでいた。道が中心になって、街並みができていったわけだね。ではさっそく、江戸時代にタイムスリップ!

徳川家康が『牧方宿』をつくったんだ。

牧方宿は、徳川家康が特別に定めた宿場町で、岡新町、岡、三矢、泥町の4つの村からできていた。問屋場(運送の仕事の手つぎをする事務所のこと)には、大名行列のときに備えて、馬100頭、人足100人がいつも用意されていたよ。



枚方市岡本町、ピオルネ前を通る、京街道。



枚方には、今も、宿場町だったころの様子を思わせる家並みが残っているよ。



常夜燈
岡本町と三矢町の町境には、今も当時の常夜燈(一晩中、灯っている明りのことだよ)が残っているよ。

秀吉がつけさせた『文禄堤』。この道の上に京街道ができたんだよ。

京街道は、文禄3(1594)年に秀吉がつけた『文禄堤』という、伏見城と大坂城を結ぶ道がもとになっているんだ。みんなも知ってるピオルネが建てられたとき、地面の下から文禄堤の跡がでてきたんだよ。(右の写真)



五十六次 牧方宿

五十六次

- = 旅籠屋、船宿
- = 宿役人・庄屋の家



大名行列で町の人口が倍増したことも。

今から約150年前の天保12(1841)年、牧方宿の人口は約1,540人。同じ年、ここに1,639人もの大名行列が泊まったこともあるんだよ。大名や身分の高い人は「本陣」、そのほかの人は「旅籠屋」やふつうの民家にも泊まったよ。

「飛脚」も『京街道』を走ったよ。江戸時代には今のようには郵便やトラックなんてなかったから、大切な手紙やお金などは「飛脚」と呼ばれる人たちがかけ足で運んだんだ。



船宿『鍵屋』は、たくさんの旅人でにぎわったよ。

牧方宿の代表的な船宿だった『鍵屋』は、建物が淀川のすぐ隣にあって、床下にある船着き場から舟で出入りできたよ。今年3月で約400年の歴史をとり、今後は資料館として保存されることになっているんだって。



鍵屋別棟の床下

監修・資料提供: さん(枚方市立枚方中学校教諭・宿場町枚方を考える会事務局長) ※5) 宿の業務を運営する役人のこと。 ※6) 「本陣」が混んでいた時は、「脇本陣」がそのかわりをつとめたよ。また、「専用本陣」は紀州家専用の宿だったんだ。 ※7) 荷物を運ぶ人たちのことだよ。

『緑立つ道』や『こどもしんぶん』について、みんなの声を待っているよ。住所、氏名、年齢を書いて左のあて先まで送るか、情報紙についている葉書を使ってね。京阪間の道の歴史を絵と文章でわかりやすく解説したパンフレット「道をたねて二千年」をプレゼントします。(お便りは、紙上でご紹介させていただくことがあります。)

〒573-0094 枚方市南中振3-12-13
建設省 近畿地方建設局
浪速国道工事事務所
「緑立つ道」係



みんなの住んでいる街の近くに、新しい道「緑立つ道」ができるよ。みんなが生まれるずっと前の江戸時代は、「京街道」が京都と大阪を結ぶ大事な役割をしたけれど、みんなが大人になってからは、新しい道「緑立つ道」が、その役割を果たすよ。「緑立つ道」は、車の道と人や自転車の道の間、木がいっぱい植えられる予定だ。木の葉っぱは、季節ごとに違う色に変わって、通る人の目を彩らせてくれるし、車の排気ガスや騒音の影響をやわらげる働きもしてくれるよ。道を通る人も、まわりに住む人も、緑の中で思わず深呼吸したくなるような、そんな道。完成する日が楽しみだね。



道をたねて二千年